

相模原中RC

会報

第 2273 回例会

10月14日 №13

よいことの
ために
手を取りあおう



会 長 藤本 恵介 幹 事 河野 崇

●友好クラブ

韓国・龍仁ロータリークラブ
国際ロータリー第 3600 地区
台湾・台中文心ロータリークラブ
国際ロータリー第 3461 地区

●姉妹クラブ

千曲川ロータリークラブ
国際ロータリー第 2600 地区

●提唱インターアクトクラブ

光明学園相模原高等学校



「イニシエーションスピーチ」

高 椋 大 寛

今日はこのような時間をいただきありがとうございます。まずは、自己紹介をさせていただきます。

【自己紹介】

1980年（昭和55年）3月
福岡県柳川市生まれ
現在は埼玉県武蔵浦和市在住
小学2年～高校2年まで剣道
趣味はトレッキングとロードバイクです。

故郷は福岡県柳川市。

福岡県南部の筑後平野に位置する柳川市は、江戸時代には立花藩の城下町として栄え、現在も豊かな自然と歴史文化を色濃く残す街です。

高椋家には変わった祖父がおりまして、「俺は内閣総理大臣になる」と言って、孫の私は川で発声させられるという、いまではパワハラのような祖父でした。

18歳になると、父から「俺も散々遊んでき



たから、学んで遊んで来いと言われてまして、第二の故郷となる札幌に行きました。



30代は世界中を飛び回っていました。

人生で過酷な2年間という事がありました。

英語を話せないものは人権なし…財務諸表を英語で読めないものはポンコツ、、、

そんなこともありましたが、親としての最大のグッジョブなことは、娘の初海外旅行の経験でした。人見知りなところもありましたが、行くことができて本当に良かったと思います。

その後、ロボットに出会いました。

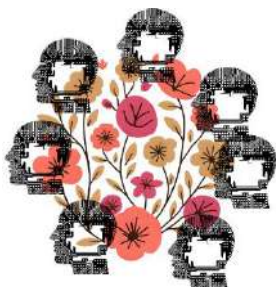
当時は物流倉庫での仕事から、経営に関わる仕事になり、現在に至ります。



今夢中なことは、奉仕活動になるのですが、埼玉、神奈川、和歌山に計11校50台のロボットがあり、我々の作ったソフトウェアで、子供達とプログラミングをしながら、動かすという活動をしています。



もう一つ夢中なことは、フラワーアレンジメントのAI版のような、「AIアレンジメント」という職種を創って、沢山の方に参加できるようにしたいと思っています。



今、思う社会奉仕への信念のキーワード
《両親の愛は前提、生きていく力、アイデンティティ、人間の知恵》

これから、皆さんと親睦を深めながら、皆さんの意見も聞いていきたいと思っています。

(概要にて掲載)

「イニシエーションスピーチ」

一ノ瀬 輝城



【自己紹介】

一ノ瀬 輝城 (いちのせ てるき)

1968年3月26日生まれ 57歳

出身地：横浜市旭区下川井町

神奈川県立旭高等学校（1986年3月卒業）

【テニス部所属】

神奈川大学工学部工業経営学科（1991年3月卒業）

テニスアシスタントコーチ（緑テニスガーデン、根岸インドアテニススクール）

大変遅咲きではございますが、2024年11月に『オフィス 一ノ瀬』を自宅の2階で開業いたしました。

田村電機製作所（現：サクサ株）を退社してから社会保険労務士と簿記の資格を取り、複数の企業で人事・総務・経理・財務を中心に勤めて参りました。

いま話題の『年収の壁』や『年金・社会保険のしくみ』『相続等の基礎知識』『新NISAってなに？』など生活にまつわることで疑問・質問がありましたら気軽にご相談ください。

横浜DeNAベイスターズ は見事に下剋上を果たし日本一となりました。私もたくさんの勇気をもらいました。



(次ページへ続く)

◎ J-FLECとは

金融庁のホームページを見ると、令和6年2月に「金融サービスの提供及び利用環境の整備等に関する法律第95条第1項」に基づき、金融経済教育推進機構の設立が許可されたとあります。

設立の目的は、「適切な金融サービスの利用等に資する金融又は経済に関する知識を習得し、これを活用する能力の育成を図るための教授及び指導（金融経済教育）を推進すること」とあり、その教育推進の対象は子どもから大人までまさに国民すべての金融リテラシーの向上を目指しています。

◎ 専門家に相談したい

J-FLECでは、お金に関するアドバイスの価値や異議を知っていただくきっかけとするため、個人の方が「資産形成」等の金融経済全般の内容について、それぞれの状況に応じたアドバイスを受けやすくしています。



◎ 一ノ瀬大輝（いちのせだいき）息子です。

1994年1,286g（7ヶ月）の極小未熟児で生まれ、現在も「脳性まひ」と「自閉症」という個性を持ちながら元気にピアノを弾いています。

《チャンネル名：やってるだいちちゃんねる》

🔊 チャンネル登録よろしくお願いします。



（概要にて）

会長の時間



皆さま、こんにちは。会長の時間を始めます。
今月の月間テーマは「米山月間」ということで、先週、米山奨学生の陳 蓉（チン ヨウ）さんに卓話をさせていただきました。

ロータリークラブの米山奨学事業のミッションはシンプルです。「各国と日本のあいだに、理解と協力の橋を架ける人材を育てる」こと。

本日は、その“橋”が実際にどう架かっているのか、少し調べたので、お話ししたいと思います。

まずは外交の最前線です。

韓国の崔相龍（チェ・サンヨン）氏。東京大学で学び、のちに駐日大使として、1998年の「日韓共同宣言」や大衆文化の相互開放など、政治的懸案を“文化交流の蓄積”で乗り越える道筋を示しました。日本語で130回超の講演を重ね、民間レベルの往来を加速させたまさに橋の設計者です。

(rotary-yoneyama.or.jp)

2009年には2780地区大会の記念講演者として招へいし、日韓の文化交流とロータリーの役割を共有しました。「他地区出身の学友も招ける」制度を活用した好事例で、まさに懸け橋を地域で体感した場でした。

(rotary-yoneyama.or.jp)

同じく韓国の権哲賢（クオン・チョルヒョン）氏は第18代駐日大使。大使公邸で日本のロータリー関係者に謝意を表すなど、日韓の信頼をつなぐ実務を積み重ねてきました。

(rotary-yoneyama.or.jp) （次ページへ続く）

文化の力でも橋は強化されます。

台湾の林曼麗（リン・マンリー）氏は、世界的な国立故宮博物院の改革を断行。日本でも広く報道された展示や運営刷新を通じ、日台の文化交流を太くしました。（rotary-yoneyama.or.jp）

台湾の徐重仁（シュー・チョンレン）氏は、「統一超商（台湾セブン・イレブン）」を率い、日本発のブランドや小売ノウハウを台湾に根づかせ相互投資と人材交流を広げた旗手です。

台北東海R Cや台湾学友会の創設にも関わり、人的ネットワークの橋脚を築きました。

（rotary-yoneyama.or.jp）

教育・市民社会の側からも。

ラオスのチャントソン・インタヴォン氏はNPO「ラオスの子ども」を主宰し、図書・読書の普及で地域の未来を育ててきました。

日本ゆかりのIBBY・朝日国際児童図書普及賞を受けるなど、日本の支援者との協働も長年続いています。（rotary-yoneyama.or.jp）

スーダンのモハメド・オマル・アブディン氏は、視覚障がい者の教育支援NPO「CAPEDES」を主導。点字やITワークショップ、ブラインドサッカー普及など、日本の仲間・団体と協働しながらアフリカと日本の交流を切り拓いています。（rotary-yoneyama.or.jp）

ミャンマーのティン・エイ・エイコ氏はヤンゴンの日本語学校を設立。日本語教育で人材の往来を促し、サイクロン災害時は日本のNPOと連携して支援を回しました。言葉と支援の二重の橋です。（rotary-yoneyama.or.jp）

科学・公衆衛生の現場では中国の肖寧（シャオ・ニン）氏。感染症対策の国際共同研究に参加し、四川大地震でも公衆衛生の最前線で日中の知見を繋ぎました。（rotary-yoneyama.or.jp）

「官」の教育交流も。

中国の魏鈞原（ぎ・ゆうげん）氏は在日中国大使館教育処で、日本と中国の青少年・学校間交流の懸け橋を担いました。日本で培った経験を“官”の窓口で生かす好例です。

（rotary-yoneyama.or.jp）

さらに“仕組み”としての橋も育っています。

台湾学友会は、恩返しとして「日本学生米山奨学金」を立ち上げ、日本から台湾へ学びに来る若者を支援。橋を“片道”ではなく“双方向”にした象徴的な取り組みです。

（rotary-yoneyama.or.jp）

制度面では「よねやま親善大使」制度も継続。

選ばれた学友が日本全国で日本語スピーチを行い、米山の意義と自らの活動を伝え続けています。最新の第6代親善大使も決定し、地区・クラブへの派遣が可能です。

（rotary-yoneyama.or.jp）

最近当クラブで受け入れた奨学生は、朱奕琳さんや汪佳欣さんがいらっしゃいましたね。学友として地域や企業と関わるキャリアを進んでくれると良いですが・・・。

（sagamiharanaka-rc.jp）

外交官や館長といった分かりやすい肩書だけが橋ではありません。教育、NPO、ビジネス、研究、そして「制度」や「ネットワーク」の設計まで一米山学友は多層的に日本と世界を結んでいます。私たちは今後も、

1. 学友・親善大使の例会招へい、
2. 学友の近況発表と会員企業見学のセット化、
3. 当クラブ独自の“往復型”マイクログラント（学友×地域課題）——

といった“橋を太くする仕掛け”で、米山の原点に貢献していきましょう。

以上、会長の時間を終わりにします。

<https://www.rotary-yoneyama.or.jp/report/letter>



ロータリー米山記念奨学会

スマイルBOX

☆藤本会長、河野幹事

- ①少し秋を感じる季節になってきましたね！
- ②結婚記念日祝の佐々木さん、小崎さん、伊倉さん、田所さん、おめでとうございます。
- ③本日イニシエーションスピーチの高棕さん、一ノ瀬さんよろしくお祈いします。楽しみにしています。

★小野 孝会員

- ①結婚記念日祝の皆さん、おめでとうございます。
- ②創立記念日祝の取住さん、おめでとうございます。
- ③高棕さん、一ノ瀬さん、イニシエーションスピーチ楽しみです。

☆竹田 繁会員

- ①結婚記念日祝の会員の皆様、おめでとうございます。
- ②イニシエーションスピーチの高棕会員、一ノ瀬会員楽しみにしています。

☆田所 毅会員

- ①結婚のお祝いありがとうございます。
- ②イニシエーションスピーチ、宜しくお願いします。
- ③取住さん、創立記念日祝いおめでとうございます。

☆阿部 毅会員

- ①イニシエーションスピーチの高棕会員、一ノ瀬会員、楽しく聞かせて頂きますので、頑張ってください。
- ②結婚記念日祝い、創立記念日祝の皆様、おめでとうございます。

☆豊岡 淳会員

- ①本日お祝いの皆様、おめでとうございます。
- ②高棕さん、一ノ瀬さん、イニシエーションスピーチ宜しくお願いします。楽しみにしています。

☆取住 悦子会員

- ①創立記念日祝を頂き、ありがとうございます。
- ②高棕さん、一ノ瀬さん、イニシエーションスピーチ楽しみにしています。

☆佐々木 敏尚会員

- ①結婚記念日祝を頂きまして、ありがとうございます！
- ②イニシエーションスピーチの高棕さん、一ノ瀬さん、宜しくお願いします！

☆伊倉 正光会員

- ①高棕会員、一ノ瀬会員のイニシエーションスピーチ楽しみです。
- ②結婚記念日祝を頂き、ありがとうございます。

☆大井 達会員

- ①高棕さん、一ノ瀬さん、本日のイニシエーションスピーチ、宜しくお願い致します。
- ②お祝の皆様、おめでとうございます。
- ③ようやく秋らしくなってきましたね。

☆木下 裕介会員

- ①結婚記念日祝の皆様、おめでとうございます。
- ②創立記念日祝の取住さん、おめでとうございます。
- ③高棕さん、一ノ瀬さん、楽しみにしています。

☆柴田 喜文会員

- 高棕会員、一ノ瀬会員、本日のイニシエーションスピーチ、宜しくお願い致します。

☆池之上 和哉会員

- ①今月のお祝いの皆さん、おめでとうございます。
- ②高棕さん、一ノ瀬さん、イニシエーションスピーチ、楽しみです。宜しくお願いします。

☆小嶋 広明会員

- ①高棕さん、一ノ瀬さん、本日のイニシエーションスピーチ楽しみにしています。
- ②結婚記念日祝の皆様、お祝い申し上げます。

☆一ノ瀬 輝城会員

11月に開催される、ロータリークラブテニスイベントに参加します。頑張って参ります。

本日のスマイル額 28,000円

★多額に頂きました。

ありがとう
ございました

【会員近況スピーチ】

大井 達会員

インターアクトの清掃活動に参加してきました。逗子の社長さんの卓話などがありました。

以前は由比ガ浜海岸や逗子マリーナなどの清掃も行っていたそうです。



(概要にて掲載)

【ロータリーワンポイント情報！】

公共イメージ委員会 小崎 直利委員長

今月は、米山月間ですので、米山奨学会についてお話したいと思います。

米山奨学会は、1952年東京RCが発表したことから始まりました。



日本ロータリーの創始者・米山梅吉さんの生前の功績をたたえ、後世まで残る事業を行いたい。

そこから、日本全国のロータリークラブの共同事業として発展し、1967年に文部省（現・文部科学省）を主務官庁とする財団法人ロータリー米山奨学会が設立され、2012年に公益財団法人に移行しました。

これまでに支援した留学生は約2万5,000人に上ります。毎年10月は米山月間として、留学生の皆さんの卓話を通して、活動などを直接知ることができる機会です。本日も宜しくお願いします。

(概要にて掲載)

例会スケジュール

10月21日 神奈川県福祉こどもみらい局
大野様、岩本様

28日 3クラブ合同夜間例会
18時30分点鐘 敦煌

《今月のお祝い》



《結婚記念日祝い》

佐々木敏尚会員 10月 8日

伊倉 正光会員 10月10日

小崎 直利会員 10月19日

田所 毅会員 10月30日

《創立記念日祝い》

取住 悦子会員 1984年10月1日創立

【報告事項】

1. 第2780地区ガバナー事務所より

①第2回地区補助金説明会、補助金管理セミナー日程変更

第2回地区補助金説明会 2026/1/24 (土)

補助金管理セミナー 2026/1/31 (土)

例会記録

点 鐘 12:30

会 場 中国名菜「敦煌」

司 会 黛 裕治SAA

斉 唱 ロータリーソング「奉仕の理想」

ソングリーダー 小嶋 広明会員

出席報告

会 員	出席 (対象者28名)	事前メイク者
32名	(Zoom 含) 22名	1名
欠席者	本日の出席率	修正出席率(9/30)
8名	83.87%	75.86%

●例会場 中国名菜「敦煌」 ●例会日 毎週火曜日
〒252-0231 相模原市中央区相模原 2-13-1

TEL 042-756-6555 FAX 042-756-6559

●事務局 〒252-0239 相模原市中央区中央 3-12-3
相模原商工会館 3F

TEL 042-758-5750 FAX 042-758-1605

●E-mail: rotary@tbgt-com.ne.jp

12:30~13:30 ●編 集 親睦活動委員会

委員長: 取住 悦子 副委員長: 阿部 毅

委 員: 竹田 繁、田所 毅、丸子 勝基、

早川 正彦、伊倉 正光、阪西 貴子、南 篤史

古屋 香織、山口 友彦、白崎 功、木下 裕介

柴田 喜文、池之上 和哉、高橋 大寛、小嶋 広明

宮本 烈温、山口 馨、一ノ瀬 輝城、茂呂 雄一